資料４

毎月勤労統計調査地方調査結果速報

平成２８年７月分　青森県

平成２８年１０月

青森県企画政策部統計分析課

７　月 分 調 査 結 果 概 要

1. 賃金の動き

７月の現金給与総額は規模5人以上で257,122円、前年同月比2.4％減（規模30人以上278,518円、前年同月比0.6％減）となった。

このうち、きまって支給する給与は規模5人以上で216,659円、前年同月比0.1％増（規模30人以上236,836円、前年同月比0.3％増）となった。

また、特別に支払われた給与は規模5人以上で40,463円（規模30人以上41,682円）となった。

1. 労働時間の動き

７月の総実労働時間は規模5人以上で155.7時間、前年同月比3.1％減（規模30人以上161.1時間、前年同月比1.4％減）となった。

このうち、所定内労働時間は規模5人以上で143.8時間、前年同月比3.6％減（規模30人以上145.0時間、前年同月比2.4％減）となった。

また、所定外労働時間は規模5人以上で11.9時間、前年同月比2.6％増（規模30人以上16.1時間、前年同月比8.8％増）となった。

1. 雇用の動き

７月の常用雇用の動きをみると、入職率は、規模5人以上で1.64％、前年同月差0.07ポイント減（規模30人以上1.60％、前年同月差0.00）、離職率は、規模5人以上で1.44％、前年同月差0.15ポイント減（規模30人以上1.60％、前年同月差0.18ポイント減）となった。

また、常用労働者中のパートタイム労働者の比率をみると、規模5人以上で26.8％、前年同月差1.2ポイント増（規模30人以上24.1％、前年同月差0.4ポイント減）となった。

〈利用上の注意〉

（１）平成22年1月分から、日本標準産業分類（平成19年11月改訂）に基づき表章している。

（２）「前年比」は対前年同月比（％）を掲載しており、「前年差」は、前年同月との差（ポイント）を掲載している。

　　　なお、「前月比」「前年比」の率については、ギャップ修正後の指数を基に比較している。

（３）調査対象事業所数が少ない産業については、産業別に区分していないが、調査産業計にはこれらを含めて算定している。

（４）各産業などの調査結果は、標本規模も小さいことなどにより、全国結果に比べ結果精度が十分に確保できないとみられることから、結果の利用に当たっては注意を要する。

（５）この調査結果はあくまで速報値である。調査票の追加提出等により数値に大きな変動があった場合には、速報から概ね1月後に確報値を公表する。

**＜参考図表＞**

賃金、労働時間及び雇用の状況（平成２８年７月分）



